

コミュニティ・スクール絹

小山市立絹義務教育学校 地域連携部 第36号 (令和3年9月発行)

稲刈りを実施しました。

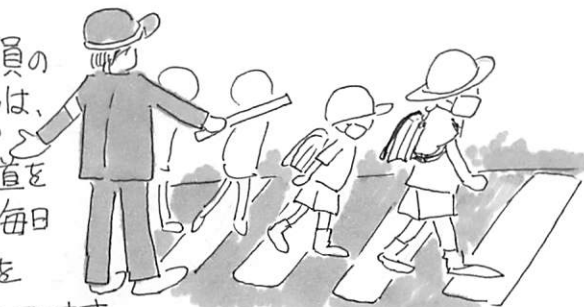
2学期がスタートしてすぐの9月3日、「田んぼの学校」実行委員会では、委員長の上野さん、田主の宮田さんを中心に、真剣な話し合いが行われました。そこで共有したことは、①子どもたちの安全は守りたい②稲刈り体験を味わわせたいでした。紆余曲折を経て、園児と児童を分けての短縮実施が実現しました。



地域の方々、お世話になっています!!

児童・生徒の安全を守るため、多くの地域の方々が動いてくださっています。

交通指導員の
大久保さんは、
子どもたちが
より安全な道を
歩けるよう、毎日
横断歩道を
渡りかかっています。



学校運営協議会委員長の上野さんは、
車がスピードを落とさないことの多い道路を
心配してくださいます。

すぐに警告の看板が
設置されました。



このコロナ禍に、学校へ協力するってどういう事があるだろう?

地域の方とお話をしていると、子どもたちを思う心と、コロナ禍で
交流のできないもどかしさが伝わってきます。学校の活動に興味を
持っていたとき、大変ありがたく思っています。

例えば、こんな
風に、登下校中
に声をかけて
くださるだけで、
よいのです。
学校と家庭を
結ぶ「線上に、
地域が入れれば」
子どもの世界はぐっと
広がります。

絹っ子を
家庭と地域と
学校で、守り、
育ていきましょう



ただいま~!!
〇〇ちゃん、ただいま!!

「ただいま」と
語る相手を
たくさん持つ
ほしいと思うので。



おっ、お帰り~!!
今日は早いね~



(安全ベストご希望の方は、ご連絡ください。)

... 1・2年生「ふれあい学習」より

獣医師の鈴木先生が
(ブレイズ動物病院)
行儀の良い、優しい子たち
ばかりだと、ほめて
くださいました。



シート、使い捨ての
シートにのせて、そとなどなど。

小山市立絹義務教育学校

〒323-0155

小山市福良2240-1

電話

0285(49)0141

ファックス

0285(49)2764

E-メール

kinugimu@oyama-tcg.ed.jp

前期教頭

海老沼真弓

ご意見等、ございましたら、下の欄にご記入の上、直接お持ちいただくか、FAXにてお願いします。
